

SDGs宣言書

私たちは、持続可能なまちづくりに向けて、次のとおり取り組むことを宣言します。

〈宣言日・変更日〉2020年10月28日

事業所・団体等又は関連事業者等としての2030年の（又は中長期的な）あるべき姿		
「一律」から「個別」へ。さまざまな環境変化に対応し、“中部地域のコミュニティを支える存在”		
事業所・団体等又は関連事業者等としてのねらい、特徴的な活動		
「安定供給・レジリエンス」「低炭素社会の実現」「新たな価値の創造・提供」に向けて、人と人、人と社会をつなぎ、むすびあわせることで、エネルギーサービスだけでなく、コミュニティを支える活動を展開し、社会の持続的な発展に貢献していく。		
目標に関連する取組内容		
ゴール	これまでの取組	2021年12月31日までの取組目標
	○中部電力グループとして、全従業員の「人間ドック受診」を義務化して重大疾病の早期発見・予防に努めるとともに、ストレスチェック結果の分析に基づく職場環境の改善を行うことでメンタルヘルス対策に注力	左記取り組みの継続実施
	○「中電グループ人権基本方針」「職場におけるハラスメント防止のための指針」を制定し「ヘルプライン」や「ハラスメント相談窓口」を設置。 ○ダイバーシティの推進で「2020年度に女性管理職を2014年度の2倍」とする。 ○静岡県の「女性に対する暴力をなくす運動」へ参画。	
 	○エネルギーのベストミックスの実現に向けS+3E（安全+安定供給、経済性、環境）の推進 ○効率的な送配電設備の構築・運用による低炭素社会の実現（次世代型ネットワークへの転換） ・スマートメーターの設置（2022年度中に全数） ・再エネ拡大を支える設備構築・運用と送配電ロスの低減 ○低廉な託送料金を目指して、TPS（トヨタ生産方式）導入等による生産性の向上、コスト削減 ○激甚化する台風等の自然災害に対応するレジリエンスの強化 ・設備復旧体制の再構築（配電災害復旧支援システムの導入等） ・お客さまへの情報発信（停電情報お知らせアプリの開発等） ・自治体との連携（各自治体と連携し事前伐採の実施等） ○環境活動の推進 ・静岡県の「ふじのくにカーボンチャレンジ」への協賛と従業員の積極的な参加	
	○テレワークやフレックス勤務制度の積極的な活用で「ライフ・ワーク・バランス」を充実。	
 	○社会課題解決に向けたサービスをエネルギーとともにお届け。 ・安全・安心を支えるサービス → 「みまもりポール（電柱監視カメラ）」 ・地域コミュニティ支援サービス → 「きずなネット（連絡配信ツール）」	
	○各地区の海岸清掃、河川・湖清掃への従業員の積極的な参加	
	○「中部電力グループ・コンプライアンス基本方針」に基づき、下記の取り組みを展開 ・法令・社内ルール・企業倫理の遵守に関する講演会・研修の開催 ・従業員、派遣社員、取引先などを対象とした相談窓口（ヘルプライン）の設置 ・「中部電力グループ贈収賄・腐敗防止方針」に基づく体制の構築	

（記載上の注意）

- 取組は3～5つの目標に関する取組を記載してください。
- 取組のない目標については、行ごと削除してください。
- 目標はなるべく定量的に記載してください。
- ゴールとの関連が不明なものは「その他」に記載してください。
- 取組目標については、毎年1月に達成状況を報告していただきます。

事業所・団体等又は関連事業者等の名称	中部電力パワーグリッド株式会社 静岡支社 (本社が届け出る場合はその事業所の数)	
業種	4. 電気・ガス・熱供給・水道業	
代表者 職・氏名	職名	静岡支社長
	氏名	中村 佳津宏
所在地	〒420-0064 静岡市葵区本通二丁目4-1	
URL	https://powergrid.chuden.co.jp/	
従業員（構成員）数	652人（2020年10月1日現在）	